

サーモスタット付シャワーバス水栓

一般地用

BF-M646T(330)-A85-PU1

BF-M646T(330)-A85-D-PU1

BF-M646T(330)-A85-DW-PU1

寒冷地用

BF-M646TN(330)-A85-PU1

BF-M646TN(330)-A85-D-PU1

BF-M646TN(330)-A85-DW-PU1

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。

また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

もくじ

安全上のご注意	1
特長	4
各部の名称	4
ご使用前に	5
ご使用方法	6
ご使用上の注意	8
冬期凍結の恐れがある場合	11
お手入れ	12
定期的な部品交換のお願い	12
修理を依頼される前に	13
アフターサービスについて	16
保証書	裏表紙

●安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意 ……「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 ……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

 ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

 ……「分解してはいけません！」

 ……「指示した場所に触れてはいけません！」

 ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

注 意

シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さないでください。
※一度吐水された湯水等が一次側配管に逆流する可能性があります。



温度調節ハンドルの表示で湯温を確かめた後、吐出してください。
※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



お使いになる前に、お湯の出る側がシャワー側か吐水口側かをシャワー・バス切替ハンドルで確認してからお湯をお使いください。
※間違えるとヤケドをする恐れがあります。



注 意

シャワーをお使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルはゆっくり回してください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	
スイッチシャワーをお使いになるときは、吐出スイッチ（青色）が押されていることを確認してから、シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側に回してください。 （スイッチシャワー付の場合） ※一時止水スイッチ（灰色）を押した状態でシャワー側にすると、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。	
スイッチシャワーの吐出スイッチ（青色）を誤って押さないでください。（スイッチシャワー付の場合） ※いきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
スイッチシャワーを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。（スイッチシャワー付の場合） ※吐出スイッチ（青色）が押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
40℃以上の湯をお使いの後は水栓内に高温の湯が残らないように、必ず温度調節ハンドルを40℃以下に戻し、しばらく水を流してください。 ※次に使用するといきなり高温の湯を浴び、ヤケドをする恐れがあります。	
ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。（一般地仕様の場合）寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。 ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

⚠ 注 意

水栓の左側（背面）は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。

※ヤケドをする恐れがあります。



高温の湯をお使いのときには、吐水口（パイプ）は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。

※ヤケドをする恐れがあります。



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

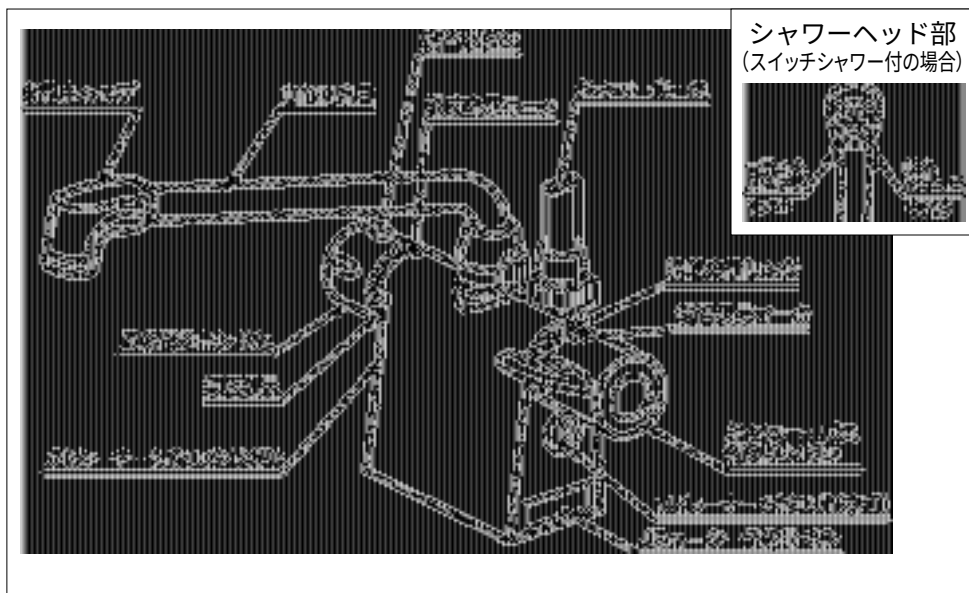
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



●特 長

- 温度調節ハンドルの操作だけで水から高温の湯までご希望の温度が得られます。
- サーモスタットの働きにより安定した吐出温度が得られます。
- 安全ボタン付ですから一度に高温側へハンドルを回せず、誤って高温の湯を出すということはありません。
- 温度調節ハンドルで適温にセットしたまま止水することができ、再吐出時にも温度調節の必要がなく、節水となり経済的です。
- 断熱キャップ付ですので、高温の湯を流していてもキャップ部は熱くならず安心して吐水口の向きを変えられます。
- シャワーヘッドのシャワー開閉スイッチにより、シャワー使用中の吐出・止水が簡単にできます。(スイッチシャワー付の場合)

●各部の名称



※BF-M646TN(330)-A85-PU1、BF-M646TN(330)-A85-D-PU1、BF-M646TN(330)-A85-DW-PU1は「冬期凍結の恐れがある場合」の項を参照ください。

●ご使用前に

●吐出温度の確認

温度調節ハンドルは、工場で設定していますが、使用条件（給水・給湯圧力、給湯温度）が異なると表示通りの温度が出ないことがあります。吐出温度が表示通りになっているか以下の要領で確認します。

1. 給湯器の給湯温度を設定します。

※給湯温度は使用する最高温度より約10℃高く設定してください。

※給湯温度が変わると温度調節ハンドルの設定がズレて、表示通りの温度がでなくなります。

2. 温度調節ハンドルの温度表示「40」を温度表示マークに合わせ、吐水口から全開で吐出します。



3. 吐出温度を確認します。

吐出温度が適温（約40℃）であればそのままご使用いただけます。

吐出温度が適温からズレている場合は、「希望の温度が得られないとき」の項（P.13）を参照し温度調節ハンドルを設定しなおします。



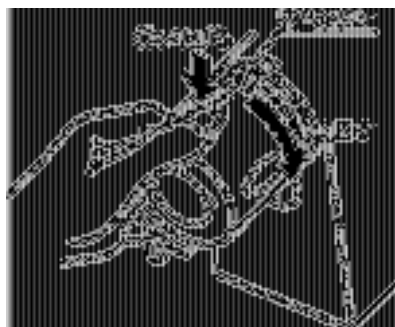
●ご使用方法

●温度の調節

温度表示は吐出温度を示しています。これを目安として温度表示を温度表示マーク（赤色マーク）に合わせてください。

※高温側に回すと、安全ボタンの働きで表示「40」の表示を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。

さらに湯の温度を上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回します。



●より快適にご使用していただくために

季節によって、給水温度は夏は温かく、冬は冷たくというように一定ではありません。このため、給水温度の変化につれて、吐出温度も表示温度からズレることがあります。

この場合、給湯器の設定温度を

夏は低く、冬は高く

調節していただくことで吐出温度と表示温度のズレが少なくなり、いつも快適にご使用になれます。

●シャワー・吐水口の切替え

シャワー・バス切替ハンドルの切替表示マークと切替表示リングの「止」マークが合っているときが止水位置です。

シャワー使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを上に戻します。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを下に戻します。

スイッチシャワー付の場合、シャワーヘッドの吐出スイッチ（青色）が押されていることを確認した後、シャワー・バス切替ハンドルを操作してください。

※一時止水スイッチ（灰色）を押した状態で切替ハンドルを操作すると、ハンドルが重くなり、故障の原因になります。



スイッチシャワー付の場合



●シャワーヘッドによる一時止水（スイッチシャワー付の場合）

シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。



※吐出を再開するときは、手で適温であることを確かめてください。

※入浴後は、必ずスイッチシャワーの吐出スイッチ（青色）を押して、水栓側のシャワー・バス切替ハンドルで止水してください。

※シャワー流量が不足している場合、シャワーヘッドによる一時止水ができなくなりますので、シャワー流量を十分に確保して一時止水してください。

●ご使用上の注意

- ご希望の温度を得るために給湯温度は使用する最高温度より約10℃高くしてください。

- ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、流量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。

※市販の節水シャワーと組み合わせる場合は、あらかじめ給湯器の作動流量をご確認の上ご使用ください。

- 温度調節ハンドルの温度表示で湯温を確かめた後、吐出してください。



※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。

- スイッチシャワーをお使いになるときは、吐出スイッチ（青色）が押されていることを確認してから、シャワー・バス切替ハンドルを「シャワー（）」側に回してください。（スイッチシャワー付の場合）

スイッチシャワー付の場合



※一時止水スイッチ（灰色）を押した状態でもシャワー・バス切替ハンドルをシャワー側に回すと、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。

- シャワーをお使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。

※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



- 温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルはゆっくり回してください。

※ヤケドをする恐れがあります。



- 40℃以上の湯をお使いの後は水栓内に高温の湯が残らないように、必ず温度調節ハンドルを40℃以下に戻し、しばらく水を流してください。



※次に使用するといきなり高温の湯を浴び、ヤケドをする恐れがあります。

- ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。



※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

- 凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。(一般地仕様の場合) 寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。



※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

- スイッチシャワーの吐出スイッチ(青色)を誤って押さないでください。(スイッチシャワー付の場合)



※いきなり高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

- スイッチシャワーを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。(スイッチシャワー付の場合)

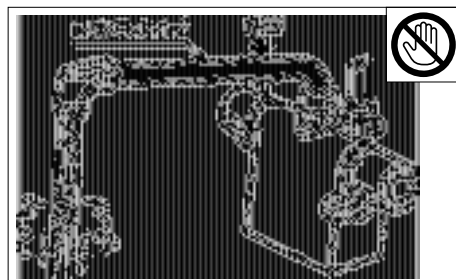


※吐出スイッチ(青色)が押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。

- 水栓の左側（背面）は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。



- 高温の湯をお使いのときには、吐水口（パイプ）は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。



- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

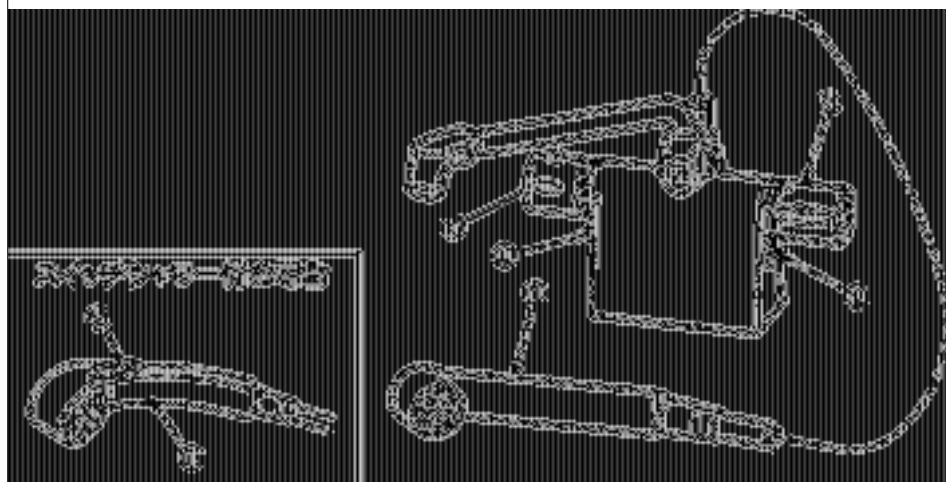


●冬期凍結の恐れがある場合

〔BF-M646TN(330)-A85-PU1、BF-M646TN(330)-
A85-D-PU1、BF-M646TN(330)-A85-DW-PU1の場合〕

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. シャワーヘッド①をフックにかける。
※スイッチシャワー付の場合は、吐出スイッチ（青色）②を押しておく。
2. シャワー・バス切替ハンドル③を『シャワー（）』側へ回し、シャワーヘッド①から水を出す。
3. シャワー・バス切替ハンドル③を止水位置に戻す。
4. 配管の水抜栓を操作する。
5. シャワー・バス切替ハンドル③を『吐水口（）』側に回す。
6. 本体の逆止弁開放ボタン④（2ケ）を押す。
7. シャワー・バス切替ハンドル③を『シャワー（）』側に回す。
8. 温度調節ハンドル⑤を数回「C」側から「H」側まで回す。
9. シャワーヘッド①を振って水をよく切り、床に置く。
※再通水前には、シャワー・バス切替ハンドルを再度『止』位置に戻してください。

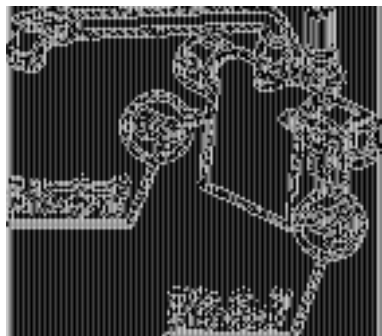


●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後にからぶきしてください。
- 水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - 酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ナイロンたわし、ブラシ等
 - シンナー、ベンジン等の溶剤
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓、シャワーヘッドを十分水洗いしてください。

●定期的な部品交換のお願い



交換時期：3～5年

※逆止弁の交換は、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスにご依頼ください。

 **0120-1794-11**

INAXメンテナンスにご依頼の場合、修理料金は“ 技術料 ”+“ 出張料 ”+“ 部品代 ”で構成されています。

●修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

●吐水量が少ないとき

以下の項目をご確認ください。

1. 水栓外に設置された湯側と水側配管途中の止水栓が十分開いていることを確かめてください。
2. ストレーナーのゴミ詰まりがないことを確かめてください。
※「ストレーナーの掃除」の項 (P.15) を参照ください。
3. ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切替付のものでは適正能力にセットされていることを確かめてください。

●希望の温度が得られないとき

以下の項目をご確認ください。

●止水栓の確認

水栓外に設置された湯側(左)と水側(右)配管途中の止水栓が十分開いていることを確認してください。

※「吐水量が少ないとき」の項を参照ください。

●ストレーナーの確認

ストレーナーのゴミ詰まりがないことを確認してください。

※「ストレーナーの掃除」の項 (P.15) を参照ください。

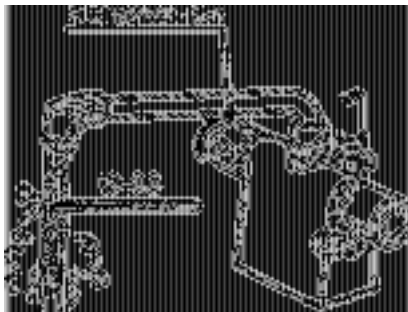
●給湯温度設定の確認

給湯器から十分な温度(使用する温度より10℃以上高い温度)のお湯がきていることを確認してください。

●温度調節ハンドルの設定

上記に異常がない場合、次頁の手順で温度調節ハンドルを再度設定してください。

1. 全開吐出し吐水口から出る湯の温度を、温度表示に関係なく約40℃になるよう、温度調節ハンドルを回します。

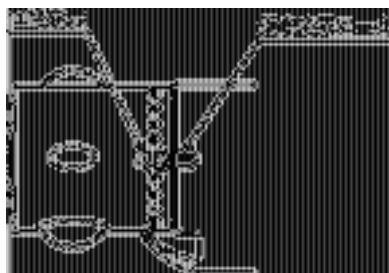


2. 吐出温度が約40℃になったところで止水し、温度調節ハンドルが回転しないように注意して、キャップ、温度調節ハンドルを外します。

※キャップを外すと、温度調節ハンドルは手でひっぱるだけで外れます。



3. 外した温度調節ハンドルの温度表示「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルを取り付け、キャップをします。



●ストレーナーの掃除

ストレーナーのゴミ詰まりは機能を低下させます。

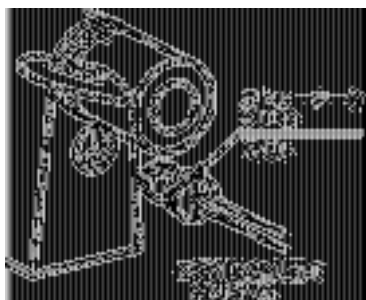
ときどき次の要領で掃除してください。

1. 部屋に供給されている給水の元栓を閉じます。

2. シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側に回すことで、圧力抜きを行い、再度「止」位置に戻します。



3. 大型のマイナスドライバー等でストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。ストレーナーは、湯側(左)と水側(右)の両方に付いています。



4. 組付けは逆の手順で行い、水栓外に設置された配管途中の止水栓は元の位置に戻します。

※上記処置で故障が直らない場合は取扱店またはINAXメンテナンスへご相談ください。(P.16参照)

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.13)を参照して確認してください。

△ 注 意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番(商品に表示、「各部の名称」の項(P.4)参照) | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問ご希望日 |

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打切り後最低10年保有しています。この**部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます**。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

INAXメンテナンス (ホームページアドレス<http://www.i-mate.co.jp>)

TEL ☎ 0120-1794-11 受付時間9:00~20:00 **365日受付 & 修理**

FAX ☎ 0120-1794-56

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センター

TEL ☎ 0120-1794-00 受付時間 平日 9:00~18:00

FAX ☎ 0120-1794-30 土日・祝日 9:00~17:00

(夏季、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報の商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

MEMO

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：サーモスタット付シャワーバス水栓		(品番：)	
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ	無効	お名前
	おところ		
	おでんわ		
() -		TEL () -	

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはINAXメンテナンスにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - (12) 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-1794-00
FAX ☎ 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00～18:00
 土日・祝日 9:00～17:00
 （夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
 TEL 0562-40-4050
 FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はINAXメンテナンスへ

TEL ☎ 0120-1794-11
FAX ☎ 0120-1794-56

受付時間 9:00～20:00（365日受付&修理）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp>